

早渕中学校だより

学校教育目標 学び合い 認め合い 高め合う

横浜市立早渕中学校

都筑区早渕二丁目4番1号

電話045-593-8841

令和3年9月30日発行 第6号

「ニューノーマル」

副校長 津曲勇造

ニューノーマルとは、コロナ禍によって注目されはじめた新しい生活様式を総称した言葉だそうです。以前の生活様式や経済活動、ビジネスからレジャーまで、あらゆる行動を時勢に合わせてアップデートしていく動きのことを指すそうです。思えば、いろいろな生活様式が変化しました。

- ・在宅勤務が増えたり、出張が減った。(通勤電車の混雑が緩和)
- ・旅行やレジャーに行けなくなってしまった。(帰省ラッシュがなくなった)
- ・飲食店を中心に閉店時間が早くなった。(夜、お店が開いていない)
- ・・・などなど、他にもいろいろな変化があったと思います。

学校でも、コロナ禍で今年は夏休みが延長となり、9月1日からのスタートも分散登校という形となりました。さまざまな学校行事も延期や中止となってしまいました。また変化といえば、分散登校に伴うオンライン授業も挙げられます。オンライン授業で活躍しているのが「Chrome book」です。実は「Chrome book」は、コロナ禍の有無に関係なく、文部科学省の施策「GIGA スクール構想」の一環で一人一台コンピュータを！ということ で用意されたものです。ということは、コロナ禍が終わって(after コロナ?with コロナ?)、日常の学校生活が戻り、いろいろな学校行事ができるようになったときも、引き続き「Chrome book」が活躍することが想定されます。あくまで想像ですが、例えば、

- ・生徒主体の会議の議事録を生徒自ら「Chrome book」で入力して作成する。
- ・遠足のコースづくりをロイロノートで作る。
- ・さまざまな地域の中学生と Google meet でつながって、観光スポットを教えてもらう。
- ・3年間の思い出を「Chrome book」を使って(Google フォトなどで)、スライドショーを作成する。
- ・・・などなど、他にも「Chrome book」を活用したいろいろな変化があるかもしれません。

これが学校における「ニューノーマル」となるのでしょうか。

〈学年より〉

1年

前期末となり、中学校で初めての連絡票を受け取ります。入学してからの自分の諸活動の成果をしっかりと受けとめ、学習面、生活面ともに、その反省を今後へ活かしていきたいと思います。

2年

生徒会選挙が実施されます。新しい本部役員をはじめ、多くの場面で2年生が活動の中心となることが増えます。普段の生活から責任感をもって行動しましょう。

3年

学校説明会などへ行って見て、具体的な目標はできましたか。まだまだ…と言っている間に進路選択の時はやってきます。こまめな相談をしていきたいと思います。

まもなく前期が終わります。さまざまな制限の中、学校生活も大きく変わりました。分散登校やタブレット端末を用いた健康観察やオンライン授業…。数年前であれば考えられないようなことが、この数か月で実践されてきました。後期はこのような電子機器を活用しながらも、クラス内に全員がそろった形で対面授業が実施できるようになるとよいですね。

【 各学年の学級委員長より 】

(1年学級委員長)

前期は1年生にとって初めての体育祭があり、一人ひとりが協力して助け合うことができました。学年の雰囲気もよくなり、入学当初よりもまとまりがでてきたと思います。後期もお互いが協力して助け合おうということを意味した「一人が皆のために、皆が一人のために」という学年目標を意識して、一人ひとりがレベルアップしていけるようがんばりたいです。

(2年学級委員長)

2年学級委員会ではクラスの様子を報告し、そこから毎月の学年目標を決めました。また、鎌倉校外学習の準備なども行いました。意見がたくさん出てとてもよい話し合いになっています。今後は校外学習の準備をさらにすすめ、学年全体や各クラスの課題を改善してよりよい学年・クラスにしていきたいです。

(3年学級委員長)

私たち3年生は夏休み前の学年集会で、距離を保ちながら長縄を行いました。楽しむだけではなく、学年の仲が深まったと思います。夏休みは最後の部活動を満喫したり、受験やテスト勉強に全力で励んだ人も多くいると思います。後期は受験生としての自覚をさらにもち、コロナにも負けず、残り少ない貴重な時間を過ごしていきたいと思います。